

## 研究報告書投稿要領抜粋（全文・詳細については「規約」ページ参照）

（論文等の規格）

**第2条** 研究報告に掲載する内規第4条第1号から第4号に該当する各種論文等は、A4版のcamera-ready原稿（以下、「原稿」という。）とし、表題、著者名、概要（アブストラクト）、キーワード、本文、参考文献、図表、写真等からなり、8ページ以内とする。ただし、東北学院大学工学会研究報告編集委員会（以下「編集委員会」という。）の承認を得た場合には、最大で20ページまで増やすことができる。

（原稿の作成方法）

**第3条** 原稿は、編集委員会が指定する書式に従い、ワードプロセッサ等で作成したものとする。

（原稿作成の遵守事項）

**第4条** 原稿を作成する場合には、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- （1） 本文は、和文又は欧文（英語、ドイツ語又はフランス語）で記述すること。
- （2） 本文が和文の場合、表題と著者名は和文と英文で記入すること。また、本文が欧文の場合、表題と著者名は欧文で記載し、脚注に和文にて補記すること。
- （3） 概要は英文とし200語以内、キーワードは英語及び日本語とし5語句以内で記入すること。
- （4） 和文原稿の文体は、口語体、新仮名使い及び常用漢字を原則とすること。
- （5） 参考文献は、本文中の出所箇所〔1〕〔2〕…と添記し、文末に一括して記入し、順序は、本文に添記した番号を頭に、著者名、論文名又は書名、掲載誌名、巻号、（ ）中に発行年月及び参照ページとすること。
- （6） 図及び表は、原則として本文中適当な箇所に挿入すること。
- （7） 印刷した原稿には1枚ごとに鉛筆でページ番号と投稿者名を記入すること。
- （8） 原稿に第一著者の連絡先を記すこと。

（原稿の提出要領）

**第5条** 原稿は、印刷された正本2部と、電子ファイル（PDF形式とする。作成に使用したワードプロセッサ等の本来のもの提出を要する場合もある）にて用意し、投稿の募集締切り日までに東北学院大学工学会研究報告編集委員（以下「編集委員」という。）へ提出する。なお、掲載誌の発行までは、印刷物及び電子ファイルを著者においても保管すること。